

教育用語辞典

「教育用語辞典」第30回です。今回は穴埋め問題です。①～⑥に入る適当な言葉を末尾の語群から選んでみてください。

【教科書・バリアフリー法】

〔きょうかしよばりあふりーほう〕 レベル★

正式名称は「障害のある児童及び生徒のための（①）用特定図書等の普及の促進等に関する法律」。

視覚障害などが原因で、学校で使用されている通常の教科書の使用が難しい児童および生徒のために、教科書発行者に対して、「文部科学省へのデジタルデータの提供」や「文部科学省が定める標準規格に基づく（②）教科書等の発行の努力義務」などを規定した法律。

提供が義務づけられているデータの形式は、現在のところPDFが原則となっている。

【アクティブ・ラーニング】

〔あくていぶ・ラーにんぐ〕 レベル★★★

教師の話の聞いたりノートをとったりする、知識の伝達・注人を中心とした従来の（③）的な教育とは異なり、発見学習、問題解決学習、体験学習、調査学習など、学習者の（④）的な学習への参加を取り入れた教授・学習法の総称。学習者が（④）的に学習することによって、認知的、倫理的、社会的能力、教養、知識、経験を含めた汎用的能力の育成を図る。

教室内でのグループ・ディスカッション、ディベートなども有効な方法のひとつ。

【義務教育学校】

〔ぎむきょういっくがっこう〕 レベル★★★★

現行の小・中学校の課程に相当する課程をあわせ持ち、義務教育として行われる普通教育を一貫して施す（⑤）年制の学校の仮称。全国の自治体が特例的に導入している小中（⑥）校を新たな学校種として考えるもので、文部科学省が創設を検討している。

学年の区切りやカリキュラムが弾力化され、小・中学校の教員の交流も可能になるが、児童生徒の人間関係の固定化、既存の学習指導要領、教員免許法を準用してよいかなど、検討すべき課題も多い。

【語群】

指導 拡大 教科 検定 主体 受動
積極 能動 一貫 併設 八九十



【解答】

- ①教科
- ②拡大
- ③受動
- ④能動
- ⑤九
- ⑥一貫